

## 第 1 回新潟市東区外国籍市民懇談会 議事録 (概要)

日時：平成 25 年 11 月 30 日 (土) 午前 10 時～正午

場所：東区役所 1 階 会議室 B

\*バーブ委員は英語通訳を介して発言されましたが、議事録には日本語訳のみ掲載しています。

発言者	発言内容
司会	皆さん、おはようございます。ただいまより新潟市東区外国籍市民懇談会 第 1 回懇談会を開催いたします。新潟市国際課長補佐の金子からご挨拶申し上げます。
金子国際課長補佐	<p>今日は新潟市東区外国籍市民懇談会にご参加いただきましてありがとうございます。本来は国際課長の夏目という者がいるのですが、今日はどうしても都合がつかず、課長の代わりにご挨拶させていただきます。新潟市では 2005 年から外国籍の皆さんに意見をお聞きする外国籍市民懇談会というものを開催してきました。これまでは新潟市全域に住む外国人の方を対象とする懇談会を行ってきましたが、昨年度から区ごとに開催するようになりました。昨年度は秋葉区と江南区で開催しまして、今年度は東区と北区で開催することになっています。</p> <p>新潟市には約 4,500 人の外国人の方が住んでおられますが、そのうち東区には、760 人の方々がお住まいです。今回の懇談会では、事前に外国人の皆様アンケートをお送りしまして、それをもとに話し合うテーマを決めました。積極的に話し合いをしていただき、私たち行政と共に解決策を考える場にしたいと考えています。せっかくお集まりいただきましたので、皆さんが地域に住む外国人同士ということでお互い仲間になっていただく機会としていただければと思います。今日はお昼までの会議となりますのでよろしくをお願いします。</p>
司会	<p>では、今日が初めてですので、委員の皆さんより自己紹介をお願いしたいと思います。お手元にある資料 1 が、東区で委員になってくださった方の名簿です。本日は 9 名が欠席をされています。</p> <p>懇談会の内容を記録するために録音しますので、よろしくをお願いします。</p> <p>皆さんから 1～2 分ほど自己紹介をお願いします。名前だけでなく、いつから新潟に住んでいるか、どういうことを話し合いたくて委員になったかということも簡単に話していただくとありがたいです。特に、名前が長くて難しい方もいらっしゃると思いますので、自分のことをどう呼んでほしいかということもお聞かせください。では、海津さんから順にお願いします。</p>
海津委員	皆さんおはようございます。海津裕子と申します。地域でいくつかの福祉活動をしています。今日は皆様と色々なお話ができることを楽しみに、こちらの会場に参りました。どうぞよろしくお願いたします。
ウルハク委員	おはようございます。モーセンです。1996 年に日本に来て、ずっと新潟県に住んでいます。新発田に 8 年間住んでいました。5 年前から東区のもえぎ野に住んでいます。昔はスキーの選手でしたが、今は自分の商売をやっています。体操を一生懸命練習している私の 12 歳の子どもが、今度の東京オリンピックに出場したいと言って

サラ委員	<p>おります。皆さんどうぞご協力お願いします。</p> <p>皆さんおはようございます。ニコラス サラと申します。出身はガーナです。英語の教師をやっておりまして、ニック先生と呼ばれています。呼び方はニコラスでもニックでも良いです。初めて日本に来たのは、もう 24 年前です。その時は学生として新潟大学に来ました。皆さんの意見を聞いて、新潟での生活を良いものとするのが楽しみです。これからよろしくお願いします。</p>
中森委員	<p>皆さんおはようございます。懇談会は初めてなので、よろしくお願いします。日本には 15 年いて、最初の 1 年間は東京に住んでいましたが、旦那さんの仕事の都合で新潟に引っ越し、それからずっと新潟に住んでいます。よろしくお願いします。</p> <p>リンでお願いします。</p>
戴委員	<p>皆さん、おはようございます。私の名前は戴埴（ダイ ジン）です。ちょっと言いにくいですが、総理大臣の大臣ではないです。好きな呼び方でどうぞ。新潟に来て 10 年くらいです。今は新潟の静かさに慣れました。皆さんよろしくお願いします。</p>
権委員	<p>はじめまして。権英秀（コン ヨンス）と申します。大学の学部時代に交換学生として 1 年間、新大で勉強したことが新潟に来たきっかけです。その間に新潟の人と自然が好きになり、再びここに来て勉強したいと思うようになりました。一旦帰国して学校を卒業して、また修士課程で新潟に来て今に至ります。現在は新大で韓国語を教えさせていただくと同時に新大のロースクールに通っています。10 年間の留学生活で経験したことを行政に活かせればと思い、今回参加させていただいております。よろしくお願いします。</p> <p>コン で良いです。</p>
ベーブン委員	<p>こうした真面目な会議だとは知らなかったもので、こんな服装で申し訳ありません。私はカナダ出身で、名前はベーブンです。英語のセブンと似ていますね。新潟には約 3 年間住んでいます。前は妻とその両親と一緒に 3 年ほど燕に住んでいました。私の妻と彼女の母は英語教師なので、家の中では全部が英語です。ほとんど日本語を使う機会はありません。</p>
司会	<p>ありがとうございました。引き続き、我々事務局がご挨拶する前に、ひとつお知らせです。今日は東区役所の人も傍聴に来ていまして、東区役所の出している、「区だより」というインフォメーションに、この懇談会のことも掲載したいそうです。そこで写真を撮りたいということですが、自分の顔を写してほしくない人がいたら教えてください。</p> <p>では事務局のご紹介をします。まず、オブザーバーとして、新潟市国際交流協会の、神戸事務局長にもご参加いただきました。</p>
神戸事務局長	<p>おはようございます。新潟市国際交流協会事務局長の、神戸と申します。私も東区に住んでいます。萬代橋の近くにあるクロスパルという建物の 2 階に事務所がありまして、新潟市にいる外国人の皆さんの生活の相談や日本語教室、あるいは市民の方の国際交流活動をお手伝いしています。皆さんももし機会があれば、お来しい</p>

	ただければありがたいです。今日はよろしく願いいたします。
司会	私は新潟市役所の国際課という所で働いています、宮島といいます。よろしく願いします。
畑	同じく畑といいます。よろしく願いします。
廣田	同じく廣田といいます。よろしく願いします。
カプラン	国際課のザックといいます。アメリカから来ました。新潟に来て 2 年半くらい経ちます。今日はよろしく願いします。
司会	では、この懇談会の取りまとめ役である座長を皆さんで選んでいただきたいと思 います。私たち事務局としては、コーディネーターである海津さんにお引き受け いただきたいと考えております。海津さんは、前東区自治協議会副会長であり、また、 不登校の子どもを持つ親を支援する会を主催するなど、幅広く活動されておしまし て地域の実情にも詳しい方です。このたびは公募委員の皆さんと一緒にこの懇談会 にご参加いただけるよう、事務局からお願いしてご参加いただいています。 いかかでしょうか
	(「異議なし」の声)
事務局	では、海津委員に座長をお願いしたいと思います。座長席へお移りください。
座長	座長に選出されました海津でございます。先ほど、東区には約 760 人の外国籍の 方がお住まいという話がありました。民族や宗教という違いがあっても、一人一人 が持つ人生の豊かさや、ゆるぎない思いがあると思えます。同じ東区に暮らす皆さん が、生活の悩みや問題が解決するように話し合うことはとても大切なことだと思 います。誰もが安心して暮らせる街になることを願っています。それでは次第にし たがって、懇談会を進めていきたいと思えます。 今日の懇談会の終了時間は、正午を予定しております、初めに、今日を含めた今 後の予定を事務局から説明していただきたいと思えます。
事務局	今日皆様にお配りしました資料についてご説明します。まず一番上に次第という のがありまして、今日どういう順番で進めていくかということが書いてあります。 資料の説明後、傍聴者の報告、今年度のどの時期に何をするかという今後の予定、 その後に、1 つ目に「仕事と生活について」、2 つ目に「地域コミュニティとの関 わりについて」自由に意見を出し合ってください、その後第 2 回をいつやるかとい う話をして終わりです。 資料 1 が委員名簿、資料 2 が席次表、資料 3 が東区外国籍市民懇談会についての 説明です。先ほど金子も申し上げましたとおり、2005 年から新潟市ではこの外国籍 市民懇談会を実施しており、色々なテーマで話し合われてきました。昨年度からは、 引き続き住みやすい街づくりに向けて、より集まりやすい区の単位で懇談会を開 催しています。昨年度は 8 区あるうちの秋葉区と江南区で、「地域コミュニティとの関

わり」、「子育てと教育」という 2 つのことについて話し合いました。今年度はこの東区と北区で 2 回懇談会の開催を目指しています。委員の皆さんが 1 回会議に出席していただく度に、お 1 人 3,000 円の報酬をお支払いします。それから、この集まりでは誰がどんな問題を抱えて困っているかというプライバシーに関わる問題が出るとは思いますが、それはこの会議の中だけにしてお話ししないでください。

今日の集まりを行うにあたって、事前にアンケートを実施しました。東区と北区にお住まいの方にアンケートに協力いただきましたので、その結果をここで簡単にご紹介します。資料 4 をご覧ください。これは東区の外国籍市民の方にアンケートを実施した取りまとめ結果です。東区には 695 人、20 歳以上の外国籍市民の方が住んでおり、その内アンケートにご協力してくれたのは 52 人、回答率は 7.4%でした。その中で傾向を読み取りますと、Q3、国籍については中国が一番多かったのですが、韓国・朝鮮の人も多く回答いただいたことがわかります。4 問目のところ、日本居住年数のところでは、10 年以上住んでいる人が 59%、5 問目、職業で見ますと、主婦の人が多くて、26%いました。9 問目、「日常生活における困りごと、不満」というところで、東区で一番多かったのは、13 人が選んだ「外国人が働ける所が少ない」という問題です。その次に多かったのは、「病院や行政機関で日本語の手続きが難しい、案内が不十分」。他は子どもの教育について不満を感じている人もいますし、自分の暮らす地域の情報が無い、日本語を学ぶ機会が無いという問題が多かったです。それから資料 5 には、不満に思っていることを好きなように書いてもらう欄がありました。これも後で時間のある時によくご覧いただきたいのですが、本当にいろいろな問題を抱えて住んでいる人がいるということがわかりました。今年度北区と東区では、「仕事と生活について」、もう 1 つは「地域コミュニティとの関わりについて」、この 2 つを中心に話し合っていたいただければありがたいです。もちろんそれ以外の問題でどうしても発言したいことがあれば、ご遠慮なくおっしゃってください。

資料 3 に戻ります。この懇談会は附属機関という位置づけではなく、「懇話会等」、好きなように好きなことを話しあっていただくために行っているものなので、合議体としての審議や答申は行いません。つまり、このメンバーで一つの結論を出す必要はありません。

今日お配りしている中で、資料 6 というものがあります。これは東区の 2 回目の集まりをいつにするかを決めるためのものなので、この封筒と合わせて最後に説明します。

他にもたくさんお配りしているものがありまして、例えばこの「新潟市の国際交流」、これは新潟市がどのようにして外国と交流し、また新潟市が外国籍の皆さんが住みやすい街をつくるためにどのようなことをしているかを簡単に紹介したもので、時間のある時に読んでみてください。他にも新潟市国際交流協会が毎月出しているインフォメーション「かけはし」。他には英語・中国語・韓国語・フランス語・ロシア語の 5 種類の言語で毎月インフォメーションを出しています。これは申し込んでいただければメールでもお送りすることができます。読みたいという方がいらっしゃったら、ぜひ紹介してください。水色の封筒の中身を説明します。これはこれから東区に住む人に、この東区役所でお配りしているものです。これは数年前に配りはじめたばかりなので、皆さんのように長く新潟に住んでいらっしゃる方には、新潟に来た時にもらっていない方もいるはずで、他にもこんなものは見たことが無い、というものがたくさんあるはずなので、こういう便利なお知らせがあるということ、皆さんの周りの方にぜひお知らせしてあげてください。このクリ

	<p>ーム色のチラシは、12月20日にクロスパルで行われる弁護士無料相談会のお知らせです。困っている人がいたらぜひお知らせしてください。その他にも、新潟市国際交流協会や東区役所からのお知らせがたくさん入っています。こういう機会でもなくとも新潟市国際交流協会や新潟市国際課に、電話でも、直接訪問してご相談されても構わないことになっておりますので、近くに困っている人がいたらお知らせしてあげてください。他にも地震が起きた時にどのように行動すればよいかを描いた冊子も配っています。日本語を勉強したい人への案内もありますし、「暮らしのガイド」という「こんな時はどうすればよいか」ということが詳しく書かれている冊子もあります。</p> <p>次に、傍聴者についてのお知らせです。今日、委員の皆さんと私たち事務局の他に、東区役所の職員の方を含めた3人の方がいらっしゃっています。座長の許可をいただきたく、よろしく願いいたします。</p>
座長	<p>3人の傍聴の方がいらっしゃいますが、傍聴を許可してよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
座長	<p>今いらっしゃる方の傍聴を認めたいと思います。その他事務局からの説明はございますか。</p>
事務局	<p>資料6のご説明をいたします。今年度中、1月の終わり頃にもう1度お集まりいただきたいと思っております。事前に海津さんのご都合をお聞きして、1月25日から31日まで欄を作っています。午前であれば10時から12時まで、午後であれば14時から16時まで、夜であれば18時半から20時半までを想定していますので、○か×をつけてください。今日都合がわかる人はここで○か×をつけて置いていってください。家に持ち帰ってよく考えたい人は12月18日までに書いてこの封筒を使って投函してください。切手を貼らなくても市役所の国際課に届きます。日にちが決まりましたらまた皆さんにお知らせいたします。1月の下旬に2回目の集まりを持った後に、それをまとめた課題ごとに整理を行い、お知らせを事務局から皆さんに郵送しようと考えております。</p>
座長	<p>今の説明について質問はありますか。</p> <p>(「特になし」の声)</p>
座長	<p>それでは懇談会を始めたいと思いますが、その前に皆さんは今日初めて顔を合わせたので、この懇談会が成功するようにエールの交換をしたいと思います。</p> <p>ちょっと皆さん前にも出てもらってもいいですか。今日の懇談会が成功するように。どうぞ、よろしく願います。</p>
委員一同	<p>よろしく願います。(拍手)</p>
座長	<p>では早速始めたいと思います。今日の懇談会で取り上げるテーマは2つです。「仕事と生活について」と、「地域コミュニティについて」です。皆様に積極的にご発言</p>

ウルハク委員	<p>いただきたいと思います。まず「仕事と生活について」、モーセンさんからお話していただけますか。</p> <p>私が新潟に来てから 15 年になりますが、最初は仕事がなかなか見つかりませんでした。ハローワークや友人の紹介などで一生懸命仕事を探しましたが、顔を見て外国人とわかると誰も仕事をさせてくれませんでした。それで最初の 1 年間は大変でしたが、頑張って自分の商売を始めました。自分の会社を立ち上げて 10 年目になります。5 年前に新築の家を建てられるほど成功しました。これからもがんばって仕事をしたいのですが、最近はまだ円高になって商売がやりにくくなっているの、どうしたものかと思っています。</p> <p>私の子どもが小学 6 年生ですが、学校で難しいことがあります。私たちはムスリムで宗教的に豚肉が食べられません。新発田で子どもが保育園に通っていた時は、保育園の協力があり、週に 1 回保育園に生肉を渡して子どもの料理を他の子どもとは別に作ってもらっていました。しかし新潟に来て小学校の校長先生と相談したら、「新潟市はお金がないからそういう事はできません」と言われました。そこで、毎日家で作った弁当を子どもに持たせています。私は校長先生に、「日本でもアレルギーのある子どもはたくさんいるから、アレルギーの子どもに対するものと同じように協力してもらいたい」と言いました。その他には何も難しいことはありません。私の周りには日本人は親切です。私は少し前に町内で班長をやっていましたが、その時はいろいろな人から漢字を読む時など協力してもらって嬉しかった。今もお祭りの準備やリサイクル当番を地域の日本人と一緒に喜んでやっています。</p>
座長	<p>それは良かったですね。お仕事のことで、ハローワークやお友達を通じてお仕事を見つけることが困難だったということでしたが、ご自分で起業されて成功されているということで、とても素晴らしいことだと思います。</p> <p>お子さんのことに関しては、宗教上豚肉が食べられないという状況で、学校側とうまく折り合いがつかなくてお弁当になっているということ。今後、東区の中にも同じ問題を持つ方が増えてくるかもしれません。さっきモーセンさんがおっしゃったように、アレルギーのお子さんについては学校側も今対策をしていると思いますので、それと同じと考えれば、何らかの対策が今後講じられればと思いました。</p> <p>次はニックさん、いかがですか。</p>
サラ委員	<p>英語で面接すれば ALT 等の英語の仕事が手に入ります。初めは英会話学校に 6 年くらい勤めて、いったん国に帰ってからまた日本に戻って英会話を教えていました。最近は英訳の仕事をしています。モーセンさんが言ったように、日本の会社は外国人だからコミュニケーションを取れないと考えているかもしれない。なかなか仕事が見つからないので、外国人が仕事に困っている外国人に仕事を紹介してくれると少しでも仕事が手に入るかもしれない。</p>
ウルハク委員	<p>新潟に住んでいるパキスタン人は 200 人くらいいると思いますが（事務局注：平成 25 年 10 月末時点で新潟市内に 156 人在住）、ほとんどが自分の会社をやっています。市役所のほうで外国人に仕事の紹介をする窓口があれば助かるかもしれない。日本人と外国人の間には見えない壁があると思います。そのせいで仕事がなかなか見つからない。会社に仕事があっても外国人にさせてくれない。</p>

座長	ニックさんは生活していく上では何か気になったことはありますか。
サラ委員	生活のほうではそれほど困っていることはありませんが、合計 16 年間日本に住んでいてもなかなか読み書きができない。今も資料がなかなか読めなくて、それが問題だと思います。アンケートをもらっても読めなければ答えられない。外国人に日本語を教えたらどうかと感じます。日本語を読むことができるようになると生活も少しは楽になると思います。地域の情報があっても読めないということがあります。私は市営住宅に住んでいるのですが、掃除が中止になったという情報がわからなくて 1 人で集合場所に行ったことがありました。また、掃除がないと思っていた時に掃除があって参加できなかつたこともありました。
座長	<p>学習の機会、日本語を学習する手立てがもっとあれば良いということですね。ありがとうございます。外国の方がお仕事を探そうという時に、「外国人だからコミュニケーションがうまく取れない」と思って会社が壁を作っているように思われたということですね。仕事を探す時には行政のサポートや、既に職に就いていらっしゃる外国人が仕事に困っている方に仕事を紹介するような、企業と仕事を探している外国人の仲立ちができるような仕組みがあったら良いと思います。</p> <p>では次はリンさん、どうでしょうか。</p>
中森委員	日本には 20 年になり、新潟にはフィリピン人の友達も多いので、その友達や旦那さんの友達の紹介で今まで仕事はありました。会社の中でコミュニケーションを取ることが難しいです。日本語で一番難しいのは漢字です。例えば私は読めるんですけど書けないんですね。日本語の書類を書く時は旦那さんに会社や自治会の書類などを書いてもらうことがあります。生活は大丈夫です。新潟は寒くて最初は適応が大変でしたがだんだん慣れました。フィリピン人の友達と日曜日に教会に集まってコミュニケーションを取ることでストレスを発散させています。
座長	<p>ありがとうございます。リンさんはフィリピンの友達やご主人の友達がお仕事を紹介してくださってそんなに大変ではなく今のお仕事に就くことができたんですね。会社の中で会社の仲間とのやり取りとか文書で大変だと思うことがあるということですね。</p> <p>地域的にはフィリピンの友達が同じ地域にもいらっしゃるのて教会に行ったりして情報が交換できるし、生活上ではそんなに不満は感じていらっしゃらないということですね。日本語の文章に関しては次の「コミュニティ」のところでお聞きできるかと思います。次は戴さんお願いできますか。</p>
戴委員	特に生活で困ることはありませんでした。中国の免許を日本の免許にまだ切り替えていないので、来年の春に頑張って切り替えようと思っています。車がなくて自転車だと雨が降っている時に大変ですから。仕事は 3 年前にアルバイトを始めました。
座長	アルバイトを探す時は大変ではありませんでしたか。

戴委員	面接は大丈夫でした。一番困るのは日本の丁寧語などの敬語です。普通の会話は大丈夫だと思います。
座長	権さんお願いします。
権委員	<p>まず仕事の悩みの話ですが、ハローワークもそうですが、国際交流協会等で外国人のための求人を用意する、例えば求人サイトを作るのはどうかと思いました。</p> <p>もう1つは、留学生はアルバイトをするために必要な「課外活動許可書」(事務局注:資格外活動許可書?)を入手するために学校で申請するか直接入管に行かなければならないのですが、学校で申請するにしても申請できる日が月に2~3回と限られており、直接入管のある空港に行こうとしても、車の無い留学生にとって学校のある西区から空港までは遠いので、市役所等で許可をもらうことはできないかと思っていました。</p> <p>また、留学生のための仕事がとても少ないので行政で何か考えていただけないかと思います。留学生だと仕事の範囲が限られていて、大抵は力仕事とか、母国語を教える仕事ですが、そうなる社会人と競争しなければいけない。来たばかりの留学生は日本語があまり話せないで、そういう意味で社会人に負けてしまう。それに情報量も少ないので、仕事を探すのは大変です。</p> <p>生活面ではいろいろありますが、まず家を借りる時の保証人の制度ですね。留学生の場合は指導教官等を保証人にして、それほど苦ではなく家を借りられますが、いったん卒業して身分が留学生ではなくなると、保証人を立てることが難しいです。それ以外にも保証会社等の制度があると思いますが、それは金銭的に大変です。私も休学していて身分が教授ビザだった時に部屋を借りようとしたのですが、身分が社会人なので誰にも保証人を頼めなくて本当に大変でした。外国人の生活としてこれは大変切実なことだと思います。</p> <p>それから交通が不便です。バス停がほとんど見受けられない。ちゃんと看板が立っていない上に、立っていても古くて文字が消えていて読めないものがあります。特に、さっきも言ったように空港まで行く道がものすごく大変です。空港までの電車がなかったので車がなければ外国人には大変だと思いますね。</p> <p>もう1つは、国際交流協会でも日本語教室があると思うんですけども、日本人が外国人に日本語を教えるのには限度があると思います。例えば韓国人が韓国人に日本語を教えるのであればより伝わるのではないかと思います。</p> <p>後は仕事と関連があるのですが、アルバイトなどの仕事をしている留学生が、急に税金の支払いが必要だと知らされると驚きます。仕事をすれば税金を払わなければいけないというのはもちろん常識かもしれませんが、仕事をするとなんかの金額を税金としてとられるということ、確定申告してお金が戻ってくるということ、そういうことの説明があまりにもないですね。行政では学校にそういう事の説明を任せているかもしれないですが、学校もまた行政に説明を任せているかもしれないです。留学生には千円でも二千元でも大きなお金であり、非常に敏感な部分なので、説明の機会を設けてほしいですね。</p> <p>最後は、最近では日韓関係が悪くて東京ではヘイトスピーチ等が問題になっていますが、地域のメディア等を利用しての韓国の良い部分を見せるといったことがあまりないですね。普通の報道番組での報道では固定観念や偏見を持つことになるので、地域でのふれあいをもう少し宣伝することによって、日本人が韓国人や他の外国人</p>

座長	<p>に対して持つ考えを変える機会を与えることが大事ではないかと感じます。私は以前、国際交流協会でアルバイトをしたことがあります。その時にこういうパンフレットの他にもオンラインにもっと情報を載せたり、映像でも情報を流すべきではないかと思いました。地域ごとのメディアの活用も必要ではないかと思います。長くなってすみません。以上です。</p> <p>ありがとうございました。権さんは仕事の面では留学生の立場での大変さについてお話してくださって、学校や行政からの対応をしていただきたいというお話でした。あと、生活面では保証人制度のことで、卒業してからの大変さがあるということですね。交通ではバス停の文字が見えないなど、日本人でも困ることだと思いますし、外国の方は乗り継いで目的地に行くということ自体が大変なことだと思いますので地道なことかもしれないですがきちんとしてほしいということと、わかりやすい乗換ルートの情報があつたら良いのではないかと思います。それから語学の点では、日本語が流暢になった外国人の方が日本語を教えるという方法、日本人から習うというのも一つの方法ですが、より気持ちが悪かったり、ここの部分がわかりにくい、ということに関してはネイティブの方がわかりやすく教えられるかもしれませんね。</p>
権委員	<p>あと、情報交換もできますね。</p>
座長	<p>そうですね、情報交換できるという点からもそういうものがあればいいというご提案でしたよね。税金を含めた制度のことに 대해서는外国の方にも情報が届くような手だてが必要なのではないかと思います。</p> <p>では、ベーブンさん、お願いします。</p>
ベーブン委員	<p>私は日本が好きです。食べ物もそうですし、私は自転車に乗ることが好きなのですが、鍵をかけなくても盗まれないので素晴らしいと思います。手短かに話しますと、この懇談会のやり方に問題提起したいです。ここに座って他の人が言ったことを聞くことはできますが、このやり方ではやりとりが全くないです。他の人の問題に対して、あるいは質問に対していろいろ意見を述べたいと思います。</p>
座長	<p>お気持ちはわかりますが、今日は皆さんが初めて集まってテーマに沿って問題を聞きとる会議なので、やり取りはこの会議で出たいろいろな問題を整理して、2回目の会議でその課題に沿った話し合いができますので、その時にご意見をお聞きするチャンスがあると思います。</p> <p>お仕事についてはベーブンさん何かありますか。</p>
ベーブン委員	<p>私は以前韓国に住んでいたのですが、韓国では仕事を探せばすぐに見つかりました。ところが日本で仕事を探すとすると時間がかかります。なかなか仕事が見つかりません。</p>
座長	<p>ありがとうございました。次は「地域コミュニティについて」の問題をお聞きしようと思います。</p> <p>モーセンからお願いできますか。さっきはモーセンからうまくいっている話をお</p>

	<p>聞きしましたが、その他に特に困っていることはありましたか。人間関係を築く時など。</p>
ウルハク委員	<p>今まで住んできた中で特に困ったことはなかったです。最初は言葉の壁がありましたが1年後には日本語を話せるようになりました。仕事以外では問題はなかった。新発田にいた時も新潟に来てからも町内会の班長をやっていましたが何も問題はありませんでした。わからないことは、昔その地域に住んでいた人に相談してなんでもやりました。班長をやっていて「電線が切れた」とか「道路にごみがあった」とか電話がかかってくるんですよ。それを人に頼んで解決してもらったことがありましたが、楽しく皆と一緒に暮らしていますので特に問題はありませんでした。</p>
座長	<p>ありがとうございました。そういう風に何かあった時にコミュニケーションすることでまたいろいろなことがわかるし、情報も入り、より暮らしやすくなっていくということはあるかもしれないですね。</p> <p>ニックはどうですか。</p>
サラ委員	<p>モーセンと同じく問題はあまりないですが、外国人にも人との交わりをあまり求めない人もいますが、少しでも外に出て人との交わりが欲しいという人もいます。外国人には言葉の問題がありますが、区役所でも地域でもよいので、もし地域で何かやりたいという外国人がいたら、「こういうことをやりたいがどうすればよいか」と相談することができる場所があれば良いです。</p>
座長	<p>そうですね。ここ東区役所でもイベントができる場所があります。そういう場所を利用して外国人の方がイベントをすることができれば、東区に住んでいらっしゃる他の方もそこに来てイベントを楽しみ、なおかつ、情報交換や交流もできますね。</p>
サラ委員	<p>そういうイベントがあれば生活はとても楽になります。楽しくなると思います。</p>
座長	<p>そういう情報を行政から地域に住んでいらっしゃる外国籍の方にお届けができると良いと思いますね。</p> <p>リンさんはどうですか。</p>
中森委員	<p>やはりコミュニケーション、言葉の壁ですね。何か問題があれば主人がいますので、主人に説明してもらいます。私の友達も旦那さんに説明してもらったりしているみたいですね。難しいのは会社の中でのコミュニケーションです。</p>
座長	<p>もし会社の中でコミュニケーションがうまくいけば、その職場にいる日本人の仲間とも仲良くなれますね。</p>
中森委員	<p>フィリピン人の仲間とのコミュニケーションはあります。日本人の同僚ともコミュニケーションをしたいのですが、なかなか難しいですね。</p>
座長	<p>関係、環境をつくるのが難しいということですね。地域のごみ出しのルールとか、</p>

	<p>そういったことはパートナーを通じて教えてもらったり、フィリピンのお友達を通じて教えてもらったりしているということですね。</p>
中森委員	<p>毎日仕事が終わって家に帰るとストレスが溜まっているじゃないですか。それでフィリピン人でも日本人でもコミュニケーションをしたいですね。私の友達は日本語ができなくてフィリピン人の仲間とのみ話しています。</p>
座長	<p>同じ国の仲間だけとのコミュニケーションだけではなくて、周りにいる日本人とももっとコミュニケーションをしたいということですね。コミュニケーションをしないことで溜まるストレスがありますからね。ストレス発散はどのようなところでやっていますか。</p>
中森委員	<p>教会です。フィリピンの料理を作ったり、コミュニケーションをしてストレスを解消しています。明日はクリスマスパーティがあります。古町のコミュニティセンターを借りて、食べ物や飲み物を持ち寄ります。それもコミュニケーションですね。</p>
座長	<p>戴さんは生活していて、地域コミュニティとの関係はどうですか。</p>
戴委員	<p>住んでいるところの町内会長が、「困っていることがあれば相談してほしい」と言ってくれています。回覧板も漢字が書かれているので、意味はだいたいわかります。困っていることはあまりないです。</p>
座長	<p>自治会長がそういう風に困っていることがあれば言ってくださいと言ってもらえるのは良いですね。 戴さん以外の外国の方は近くにお住まいですか。</p>
戴委員	<p>あまりわかりません。近くにはあまり住んでいないようです。</p>
座長	<p>先ほどのアンケートで外国籍の方では中国の方が大勢いらっしゃるというデータを見ましたが、中国の方同士の交流はありますか。</p>
戴委員	<p>中国人はいますが少ないです。</p>
座長	<p>集まって情報とかを交換する機会はありませんか。</p>
戴委員	<p>情報は、今はインターネットで手に入れています。</p>
座長	<p>権さんは地域コミュニティの中ではどうですか。</p>
権委員	<p>さっきの保証人等の問題と重なるとは思いますが、留学生の場合は留学生会等がありますが、社会人になると、情報を得ることとコミュニケーションを取ることが難しいと思います。こういうチラシも公民館等に行かなければ手に入らないので、外国人が情報を得られるようにメディアを利用すれば良いと思います。オンラインの情報ではインターネットがないと見ることができないので、テレビの番組を利用</p>

	<p>するのも良いかもしれないですね。周りに日本人の友達がいないと、情報を得ることが難しいと思います。友達をつくるきっかけというのはこういう場だと思います。公民館等の行事に参加しないとふれあいができないし、ふれあいができないと友達を作るのが難しい。そういう場をまず教えることが大事だと思います。</p>
座長	<p>交流の場を作るとか、交流の場があることを教えるということですね。</p>
権委員	<p>まず知らせることですね。情報が届かないから我々の立場ではそれがわかりません。どこで情報が得られるかもわかりません。特に日本に来たばかりではインターネットもできないので。</p>
座長	<p>インターネットができないとなるとなおさら情報が取りにくいですね。</p>
権委員	<p>私は今、引っ越してきたばかりで家に PC がないので学校に行って利用するしかありません。公民館でインターネットが使える環境が必要ではないかと思います。韓国では行政が PC を生かしています。役所などには必ず 1 台は PC が置いてあって、情報を検索できるようになっています。銀行ですら PC があります。とにかく情報を得る手段が少ない上に、文書に限られた情報が多いと思います。</p>
座長	<p>その文書が日本語で書いてあるとなおさら大変ですね。</p>
権委員	<p>それでも「ハヌルタリ」等のこうした外国語情報紙は役に立つと思います。</p>
座長	<p>そういう情報紙がどこにあるかの情報が届いていないということですね。行政としては情報を行き渡らせるためにも、メディアの活用や、交流の場をたくさん持ち、宣伝することが必要ですね。</p>
権委員	<p>地域のゴミ出し等のルールで、新潟市は細かい分別などがあったりしますが。</p>
座長	<p>あいまいなものが多いですね。例えば容器でも汚いものは燃えるごみ、汚くなければリサイクルなど、そういうあいまいさがわからなくてルールを破ってしまうこともあるんでしょうね。細かい説明が外国人にはもっと必要だと思います。</p>
座長	<p>自治会などで、外国の方のゴミ出しのルールについて苦情が出ることがありますが、そのルールがわからなくてゴミ出しをしているということを、地域の方も理解して根気強く説明するチャンスがあるといいですね。</p>
権委員	<p>あと、逆に外国人だからといって、あまり便宜を図ると、外国人に対する認識がまた害されるので、自治会の動きも大事だと思いますが、行政のほうで説明をしたほうが良いと思います。そうでないと、外国人がルールを守らないからいちいち説明していると思われてしまう。</p>
座長	<p>そういう「外国人だからルール違反をする」というような認識につながっていくと困るということですね。</p>

権委員	家を借りる時も、地域で外国人を嫌がる場所もあります。「外国人＝ごみの違反をする」という認識もあります。そういう部分もわかってもらいたいです。
座長	保証人もそうですが、地域での暮らし方についても、もう少しピンポイントで説明があればいいですね。
権委員	説明があると暮らしやすくなりますね。
座長	ベーンさんはどうでしょう。地域コミュニティで何か問題はありますか。
ベーン委員	<p>1つだけ駐車場について問題があります。私の家には車が2台ありまして、私の妻は家のそばに車を停めていますが、私は駐車場まで5分ほど歩かなければなりません。ある日間違えて他の人のスペースに車を停めてしまったら、車に大きな貼り紙をされてしまいました。カナダでも前に住んでいた韓国でも、どこでも車を停めることができました。問題があった時は電話番号を教えてそれで終わりでした。</p> <p>また、ある時妻が古町で車を停めたところ、駐車料金を前もって払わなかったので、料金を払わなければ車を出せないと言われたことがあります。</p>
座長	日本は駐車場に入ると駐車料金が発生するので、そういうトラブルがあり得ますね。
ウルハク委員	駐車場といえば、駐車場から車を出そうとした時に、自分の車のタイヤが他の人の駐車スペースを横切ったことがあります。車にぶつかったわけではないのですが、それを見たその場所の借主から「なぜ私の場所を横切るのか」と怒られたことがあります、なぜ彼はそれで怒るのかと驚きました。
座長	<p>ありがとうございます。それでは、今日の懇談会で取り上げた、「仕事と生活」についてと「地域コミュニティ」についてのお話を伺いました。それぞれに、ご自分で解決できること、地域で解決できること、行政が対処することなどが含まれていたと思います。ホワイトボードに職員の方が書いてくださいました。端から読んでいきたいと思います。</p> <p>外国人が同じ国の人に日本語を教えると理解が深まる。日本語の敬語がとても難しい。日本語を習う機会の提供をしてほしい。</p> <p>公共交通にもっとサインがあつてきちんと表示されていると使いやすい。宗教的な理由で給食を食べることができないので個別に対応してほしい。偏った報道があるが、もっと話し合う機会や交流の場があれば、お互いの理解を深めることができるのではないか。というお話がありました。</p> <p>また、ハローワークでは仕事が見つかりにくい場合があるので外国人のための仕事紹介制度、求人サイトなどを行政や協会で設ければよい。外国人というだけで仕事をみつけることがとても難しい。言葉の問題があつてもその人たちが持つ高いスキルを生かせる場を見つけやすいようになればよい。</p> <p>留学生は卒業後、アパートを借りたり仕事をする際に、保証人やさまざまな制度についての情報がない。それから社会人の場合部屋が借りられないという不便があること。もっと留学生向けのアルバイト等の求人情報がほしい。留学生の課外活動</p>

	<p>許可を取るのに制約があるので、市などで簡単に手続きがとれるようになればよい。アルバイトをすれば税金が発生する制度について前もって教えてほしい。</p> <p>外国人同士の情報のやり取りができるようなイベントスペースの情報提供をしてほしい。外国人同士だけでなく、日本人ともコミュニケーションをとることによって、お互いの理解も深まるし、地域の状況の理解も深まるのではないか。コミュニケーションをもっと取りたいということ。</p> <p>暮らしていく上で、自国や他の外国との違いにとまどうこともある。ベーンさんの場合は駐車場でそれを体験されましたね。公共施設にPCが設置されており、外国人が情報を取りやすい環境があれば、積極的にそこにアクセスして生活に役立てることができる。友人やパートナーからの情報が多いので、情報環境を整えていただきたいということ。それは生活ルールをもっと説明してほしいということにもつながるので、国際交流協会の方にもご協力いただく部分があるかもしれません。</p> <p>このようなまとめで1回目を締めくくりたいと思います。次回の懇談会は1月下旬を予定していますが、今日出されたこれらの課題の解決策を考えることとなります。仕事と生活やコミュニティについて課題を分類して、皆さんにまとめをお送りして、それについてまた話し合いたいと思います。</p> <p>今申し上げたことの中で皆さんご意見等がありますか。</p> <p>(「特になし」の声)</p>
座長	<p>今出た課題を事務局が次回懇談会までに整理して、市役所や区役所による対応が必要なもの、解決策を調べていただきたいと思います。また、自治会や町内会、ご近所による対応が必要なもの、自分自身で努力すれば解決するものもあると思います。皆さんは長くお住まいなので不自由がないという方が多かったのですが、皆さんのお友達で問題を抱えていらっしゃる方もいると思うので、何か解決につながるものがあれば考えてきていただきたいと思います。皆様の中で、次回皆さんにお配りしたい資料がありましたら、事前に事務局に送ってください。今日、皆様の中で、次回事務局に用意してもらいたいものがあれば、今、お話いただきたいと思います。</p>
サラ委員	<p>次は子どもの教育について触れてほしいです。</p>
座長	<p>次回の懇談会に向けて資料等を準備していただいて次回に備えたいと思います。今日予定されていた議題はすべて終了いたしました。ご参加された皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。</p>
金子国際課長補佐	<p>皆さん今日はありがとうございました。今日の議論の進め方について私どもからの事前の情報提供が不足していた面があったかと思います。今日は問題点を出し合う会でしたが、この問題点の解決について、次回は自由に発言していただきたいと思っていますので、よろしくお願いします。今日いらっしゃる方々は長く新潟に住んでいらっしゃる方が多いと思いますので、ぜひ周りに住んでいる外国人の方々の意見も聞いていただいて、次回この場にお集まりいただければと思います。目を開かされる意見もたくさんありました。次回、さらに議論を深めていただいて、市の仕事に生かしていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。今日はどうもありがとうございました。</p>